

もりやま景況調査

令和2年10月～12月期

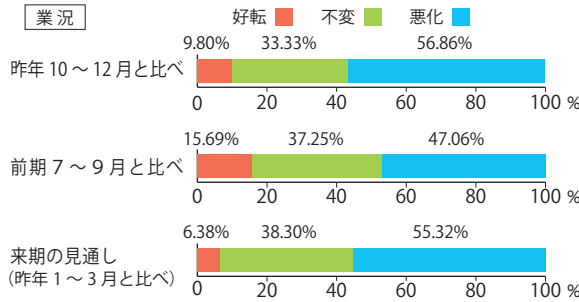


※DI (Diffusion Index (景気動向指数)) … 「増加」「好転」企業割合から「減少」「悪化」企業割合を差し引いた数値

| | | | | | |
|------|------|--------------|---------------|----------------|-------|
| DI指数 | 30以上 | 10以上 30未満 | ▲10以上 10未満 | ▲30以上 ▲10未満 | ▲30未満 |
|------|------|--------------|---------------|----------------|-------|

業況

前回調査 (令和2年7月～9月期) と比べてやや悪化している。来期もやや悪化の見通し

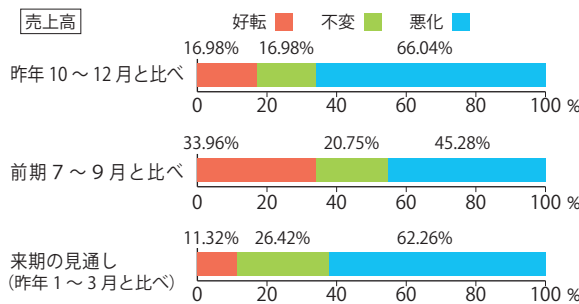


| | | | |
|------------------------|-------|-------|--|
| 10月～12月期動向 昨年同期との比較 | 全体 | ▲47.1 | |
| | 小売業 | ▲57.1 | |
| | 製造業 | ▲63.6 | |
| | 建設業 | 0.0 | |
| | サービス業 | ▲61.5 | |
| | 卸売業 | ▲25.0 | |

※業況DI (好転－悪化) は今期が▲47.1で前回調査の▲45.1から2.0ポイントの悪化
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲48.9で、今期より1.8ポイントの悪化の見通し

売上高

前回調査 (令和2年7月～9月期) と比べて改善している。来期はやや悪化の見通し

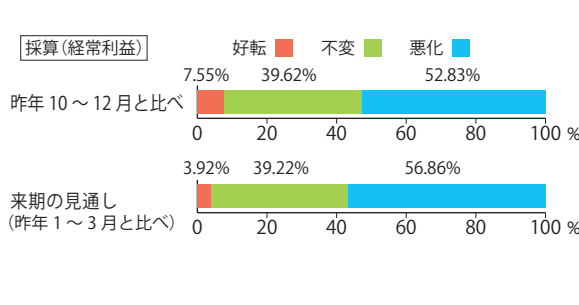


| | | | |
|------------------------|-------|-------|--|
| 10月～12月期動向 昨年同期との比較 | 全体 | ▲49.1 | |
| | 小売業 | ▲50.0 | |
| | 製造業 | ▲45.5 | |
| | 建設業 | ▲11.1 | |
| | サービス業 | ▲73.3 | |
| | 卸売業 | ▲50.0 | |

※売上高DI (好転－悪化) は今期が▲49.1で前回調査の▲54.9から5.8ポイントの改善
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲50.9で、今期より1.8ポイントの悪化の見通し

採算(経常利益)

前回調査 (令和2年7月～9月期) と比べてやや改善している。来期は悪化の見通し



| | | | |
|------------------------|-------|-------|--|
| 10月～12月期動向 昨年同期との比較 | 全体 | ▲45.3 | |
| | 小売業 | ▲42.9 | |
| | 製造業 | ▲54.5 | |
| | 建設業 | ▲11.1 | |
| | サービス業 | ▲66.7 | |
| | 卸売業 | ▲25.0 | |

※採算(経常利益) DI (好転－悪化) は今期が▲45.3で前回調査の▲48.1から2.8ポイントの改善
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲52.9で、今期より7.6ポイントの悪化の見通し

コロナウイルスの影響などの意見

- 行政や商工会議所の施策、対応に感謝しています。今後国民間、業種間の格差、不平等感の解消にさらに努めていただきたいと思います。一方で、不必要に不安を煽るマスコミ等に対し毅然とした態度を取っていただきたいと思います。その意味でも、商工会議所が賀詞交換会を実施されたことは意味深いことだと思いました。
- GO TOが一時中止になり全てキャンセルになったが、経費は通常通り必要ですで大変です。
- 現状でも企業の設備更新の停滞などの影響があり、今後、個人向け需要に影響が出る可能性がある。
- 令和2年はコロナ禍で客足、売り上げ、全てが失われるか減少した。この状態がいつまで続くかわからないので、全ての計画を中断して見守るしかない。

その他、調査結果の詳細については当会議所ホームページをご覧ください。

<http://www.moriyama-cci.or.jp/management/survey.html>

